

派遣留学体験報告書（オンライン留学）

参加年度（出発年度）	2021年度	
オンライン留学先国	韓国	
オンライン留学先大学	淑明女子大学	
プログラム開始日	2021年9月1日	
プログラム終了日	2021年12月20日	
今回の留学にかかった費用		0
留学の目的とその達成度合	目的：韓国語力向上、韓国文化の理解☑ 達成度合：学術的な韓国語の読み書きに慣れた、スピーキング力の向上（意思疎通に困らないくらい）	
留学を通して得たもの（スキル、経験）	韓国人の学生と同じ授業を受けるため、言語能力的に辛い場面もあったが（発表等）、そのおかげで、韓国語力だけでなく、忍耐力や積極性も身についたと思う。	
留学先大学への支払い方法		0
履修した科目	北朝鮮学☑ 戦後史の争点☑ 日本文化産業☑ 朝鮮女性史	
授業内容	北朝鮮学☑ 授業形態：オンデマンドとZoom☑ 内容：北朝鮮の経済、社会、文化等を幅広く学ぶ☑ レポート、発表☑ ☑ 戦後史の争点☑ 授業形態：オンデマンド☑ 内容：韓国の戦後史を経済、社会、文化等、様々な側面から学ぶ☑ 毎週の小テスト、レポート、筆記テスト☑ ☑ 日本文化産業☑ 授業形態：オンデマンドとZoom☑ 内容：日本の文化産業（アニメ、音楽など）について、経済、社会、文化的観点から分析する☑ レポート、筆記テスト☑ ☑ 朝鮮女性史☑ 授業形態：オンデマンド☑ 内容：朝鮮半島における女性の役割について、歴史的に考える☑ 毎週の小テスト、レポート、筆記テスト	
授業の開講時間および現地時間との時差	北朝鮮学☑ 16:30~19:20(時差0時間)☑ ☑ 日本文化産業☑ 13:30~14:45(時差0時間)	
外大の授業との両立について	外大の授業を0コマ、留学先の授業を4コマ☑ ☑ 留学先の授業に集中できるように履修を組んだ。	
授業内容やプログラム全体に対する感想	淑明女子大学は、学部の垣根を越えて履修ができる点が良かった。内容もユニークで非常に面白かった。	
現地学生や他国からの留学生とのオンライン交流について	日本語、日本文化、日本食、日本の遊び・サブカルチャーなどを紹介したり披露する機会があった	
交流活動の具体的内容	定期的にZoomを用いて交流会があった。英語で行われた。☑ 基本的には現地の学生が企画運営してくれた。各留学生のパーソナリティを知れるようなレクリエーションがあった。☑ ☑ また、バディの学生と定期的にZoomでお話する場があった。映画鑑賞や文化紹介等を行った。相手も学生であるため、非常にフランクに韓国語を喋る事ができ、授業とは違った学びもあり楽しかった。	
プログラムに対する満足度 (10段階：低1～高10)		10
その他（参加前に準備すべきこと、直面した課題、全般的な感想）	交流会が英語で開催されるため、英語の練習になって良かった反面、もっと勉強しておけば良かったと反省した。	
今後の予定について教えてください。	派遣（交換）留学プログラム終了	
「その他」を選択した場合、今後の具体的な予定を記入してください。		0
今後オンライン留学する学生へのアドバイスなど		0